



斑点米カメムシ

WANTED!

にご注意ください!



今年は**ミナミアオカメムシ**が
例年より多く確認されています。

対策

○**カメムシ**は水田周辺の畦畔や土手などの雑草に生息しますので水田まわりの**畦畔除草**も心がけましょう。

ただし、出穂間際の除草は**カメムシ**を逆に水田に追い込むこととなりますので、出穂の2週間前までに除草をして**カメムシ**の棲みかをなくしましょう。

○畦畔や水田内で**カメムシ**を確認したら、穂揃期(キラップ粒剤は出穂10日前～出穂期)に薬剤防除を実施し、その後も発生が多い場合は7～10日後に追加防除を心がけましょう。

主なカメムシ防除薬剤

平成24年7月25日現在

薬剤名	使用量 (10a当たり)	収穫前日数	使用回数	*ジメフランの総使用回数 4回以内 (育苗箱への処理及び 側条施用は合計1回以内、 本田での散布、空中散布、 無人ヘリ散布は合計3回以内)
キラップ粒剤	3kg	14日前	2回以内	*農薬の散布にあたっては、 ラベルの表示事項を 守るとともに、 他の作物や周辺環境への 飛散防止に努めましょう。
スタークル粒剤*	3kg	7日前	3回以内	
スタークル1キロH粒*	1kg	7日前	3回以内	
スタークル豆つぶ*	250g	7日前	3回以内	
トレボン粉剤DL	3～4kg	7日前	3回以内	
MR.ジョーカー粉剤DL	3～4kg	7日前	2回以内	



穂を吸汁するミナミアオカメムシ



斑点米



カメムシが繁殖するイネ科植物(畦畔)